

技術の日立

 HITACHI

進んだ技術は、人にやさしい。



コンピュータなどの高度なエレクトロニクス機器が、私たちのみぞかな存在となってきました。それだけに、いま、なによりも重要になっているのが、人と機械のよりよい関係をつくりあげること。日立が、機械やシステムを手軽に使えるようにするための研究に力を注いでいるのも、そうした人間と機械のフレンドリーな関係の実現をめざしているからです。誰もが高度な技術と親しくつきあえるようにするため、機械やシステムを人間に近づける努力をする——それが日立の考えるインターフェイスです。

# Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

# 専務理事

## 就任にあたって



安藤純光

財団法人日本ハンドボール協会創立五〇周年を迎え、五一年をスタートしようとするとき、はからずも専務理事の大役をおおせつかりただだ身の引締まる思いである。私自身その任ではないし、関係各位のご協力によってのみこの大任を果たすことができるものと考ええる。しかし、お引き受けするからには、ない力と能力をふりしほって努力し協会発展のために貢献したいと思うので、折にふれ叱咤激励をいただくようお願いする。

さて、いま日本ハンドボール協会がなにをなすべきかを考えると、国際的な問題、国内的な問題のいずれにしても対処しなければならぬ。多くの課題をかかえている。ハンドボールがオリンピックに再登場した一九七二年ミュンヘン・オリンピックを前後して国際的な交流が頻繁になり、世界選手権、ジュニア世界選手権、これらにもなうアジア予選そしてアジア選手権、アジア大会など盛りだくさんのスケジュールを消化しなければならなくなっている。当然のことながら、これに臨むナショナルチームの強化対策も十分に果たされなければならない。

一方目を国内に転ずれば、過密な大会スケジュールの調整と位置づけ、そして国際大会との調整などをふくむ長期的計画の確立と行事に伴う財政の確立など解決しなければならぬ課題が山積みしている。

これらの課題は、長年にわたってハンドボール協会がかかえている課題であり、今一氣に解決することは至難の技であるが、だからといって放置できる問題ではない。どこから手をつければよいのか模索中ではあるが、事業計画の確立という面から少しでも課題の解決を目指していきたい。ともするとドロ縄式の運営が発生する外国チームの招待と海外遠征についても相手との問題があるので難しい面はあるが、こちらが主体性をもって計画的な招待と遠征ができるような運営をしたい。このためには、国内のすべての計画が十分に審議され確立されていなければならぬであろう。

そして、当面の課題いや使命は'88ソウル・オリンピックの出場権を獲得することである。ともすると地盤沈下の現象を呈する日本のハンドボールが、せめてかつて君

臨したアジアのキングとクイーンの座に返り咲かなければならない。さきに世界のトップチームを招いて開催された「東洋証券ハンドボール ジャパンカップ'87」の開催目的の一つはここにあった。わがナショナルチームは第一戦より第二戦、第二戦より第三戦と世界の強豪を相手に次第に好ゲームを展開した。八月二〇日から三〇日にヨルダンのアンマンにおいて開催されるアジア選手権大会（ソウル・オリンピックアジア予選を兼ねる）まで残る少ない時間を有効に使用して競技力の向上に努め、ソウルへの指定券を獲得しなければならぬ。このことは、日本ハンドボール界にとって達成されなければならない悲願であり、全国の関係諸氏の激励とご協力をお願いする。

今年度は、年度変りに大きな事業をかかえ、協会運営のすべての面で遅滞しているが、新メンバーの諸氏と協力してよりよい協会運営に努力したい。いずれにしても各都道府県協会、各連盟をはじめ関係各位のご支援とご協力なくしては達成できないことであり、かさねてよろしく願います。



# 各担当理事

## 抱負を語る

### 強化担当

北川勇喜

アベック出場を果たしたモン  
トリオールの快挙を再び実現  
させたい。

一九七二年ミュンヘン・オリン  
ピックに初出場した全日本男子チ  
ームは、続くモントリオール、モ  
スクワ、そしてロサンゼルスと、  
チームボールゲームの中では、唯  
一の連続出場権を獲得して斯界の  
期待に込めている。  
一方女子は、一九七六年モン  
トリオール・オリンピックに男子と  
ともに初参加し、堂々五位の成績  
を挙げて茶の間にハンドボールの  
名声を膾炙させたが、しかし、続

したとの通知があった。

試合方式は未決定だが、いずれにしてもアジア選手権は、男子は日本、韓国、中国、クウェート、女子は日本、韓国、中国の争いであり、ソウルの切符は男女とも、中国と牝を決した勝負になることは間違いない。

したがって、男子チームは、ミュンヘン・オリンピックで世界をあつといわせたムササビシュートの野田監督、世界の一流監督と肩を並べている智将の井監督が天、地に利が悪いワーストコンデションの中で、いかにチームやプレイヤーのベストを引き出すか。これが勝負の分れ目になりそうだ。

日本丸の浮沈みがかかったソウルへ、皆んなが挙つて応援して送ろう

去る3月末、A H Fがアジア選手権兼オリンピック予選は、8月末ヨルダンのアンマンに決定との通知を受けてからの男女ナショナルチームの強化は凄まじいものになった。

まず、男子は3月末に韓国遠征4月の中旬に香港大会、5月末から6月はじめのジャパソカップ、7月中旬からのユーゴ親善、8月はじめのソウル国際、そして下旬のオリンピック予選と駒を進め、一方女子は、5月初めのUS Aカップ、続いてのロサンゼルス親善5月末の韓国ナショナルとの合同

合宿、そしてジャパソカップ、更に、6月から7月にかけて立石電機で長期合宿、ここでコンビネーションプレーを高め、新戦法を確立し、更にチームワークを向上させて、がっちり井ファミリチームを築き上げたのである。

このように、3月以降7月までの4ヶ月間、男女チームがハードスケジュールに挑んだ甲斐あつて、男子は、宮下、首藤の両大砲が力をつけ、ボスチャアの立木が逞しく育ち、G Kの矢内が自信をつけた。

一方女子は、沖縄の星・北嘉がソウルの星に大成長し、彼女の太陽のような明るさがチームに反映して、パアッと明るくなったし、2本柱の1人の小池がケガから復活し、主砲・野嶋とともに打ちまくり、磯山のポストプレーに磨きがかかり、名手に育つた萬生がしつかりゴールを守り、名リーダの前田キャプテンがチームを締めれば、必ず好結果を生むに違いない。

みんな、野田丸、井丸をしつかり応援しよう。

### 審判担当

大塚文雄

私の最重要課題は、若手の優秀なレフェリーの育成とゴルドレフェリー（世界選手権やオリンピ

ックなどを担当するレフェリー）育成である。

まず、良いレフェリーになるには、審判の知識（競技規則の精通・多様化してくるチーム編成や戦術・そしてプレイヤーの多彩なテクニク）と審判の技術（前記の知識をもとに、ゲームをうまく組立てていく「直観力」など）を習得することである。そして、一人一人がどんなゲームをさせたいのか、というハンドボールの理念をもつこと。この理念をもたないレフェリーは、ゲームの中の現象（反則）だけで笛を吹き、やがてゲームの流れのない、こま切れの何の面白味もないものになってしまう。

ハンドボールは、本来スリリンでエキサイティングのスポーツであるはずである。

そのために、審判部では、次の各委員会で課題のため全力をあげている。

#### I 審判審査委員会

藤田八郎、岡本克彰、狩野幸介、佐分正典、加藤雅之。

①全日本大会審判員の指導と評価。

②A級、B級申請者の審査

その他、全日本総合、日本リーグ、国際試合の審判員の決定や研修会で解釈の統一や審判技術の向上など、若手レフェリーの育成にも力を入れる。

## II 国際審判委員会

光島磯雄、狩野幸介、佐分正典  
① 国際情報提供

② 国際審判員の指導と評価

その他、国際試合の管理や国際審判員の研修、IHFへの登録などを行っており、日本初のゴールドレフェリー誕生のために、IHF有力者に働きかけもしている。

## III ブロック部長、および連盟部長

○ブロック部長

南波恒彦(北海道)、今野雅益、(東北)、徳前啓人(北信越)、

齊藤実(関東)、吉田元(東海)、藤本昇(近畿)、柳井文治(中国)、松原久七(四国)、日野博(九州)

○連盟部長

近藤金博(実連)、山下勝司(教職員)、藤田信義(学連)、金原至(高体連)、西川勤也(中体連)、富永劬(自衛隊)。

① ブロックおよび各連盟主催大会の審判長。

② ブロックおよび各連盟の研修会

その他、C級申請者の審査とかブロック内の全日本大会審判員の推薦など行っている。また、各ブロックの審判員の審判技術指導も重要な任務である。

## IV ルール研究委員会

高田房二、後藤登、清水宣雄、浜田浩和、小笠原久郎、岡本研二、酒井伸夫、西村興八、吉野茂。

① ルールの研究と審判技術の研究

その他、委嘱状、登録、審判手帳作成など事務処理と何と云っても重要な仕事は、4年に一度あるIHFのルール改正にもなう日本版ルールブックの作成である。

## V 審判部合同委員会

前記各委員会メンバーで構成する会議で、審判部のすべての決定機関である。

① 競技規則に関する決定。

② 全日本大会審判員の決定(全日本総合、日本リーグなどを除く)。

③ 審判部の事業、予算の決定  
この会議で決定された方針に基づき、その年度審判部は運営されていくのである。

## 技術担当

阿部徳之助

技術部の中には、スポーツ・ドクター、トレーニング・ドクター、技術の3部門があり、今後の活動についてご報告します。

## ① スポーツ・ドクター

スポーツ・ドクター群の人たち

には、ハンドボール選手たちの健康に対する管理をどうすべきかを検討していただいているところだ。スポーツ選手だからといって必ずしも健康であるとは限りません。むしろ最近ではスポーツ活動中の突然死が、小学校から高校生にかけて増加している傾向にあるといわれていることから、その予防対策として、運動前のメディカルチェック(内科系)をし、定期的な健康を常に把握することによって安心してトレーニングに励み、より良い効果を期待したい。また、外科系ではスポーツによって障害またはケガなどによって長期間にわたって、残念ながらトレーニングを中止しなければならぬ不幸なことが起こる。こうした障害やケガの身体部位などを具体的に追跡調査をし、今後の選手たちの予防に役立たせ、選手たちの健康を守っていききたい。

## ② トレーニング・ドクター

これまでもトレーニング・ドクター群では、競技力を少しでも向上していただくために研究報告をしてきましたが、必ずしも現場(監督・コーチ)たちに役立っているとは思われないので、今後は現場の人たちとのコミュニケーションによってこれらを改善したい。

これまで、我が国の男女ナショナル選手たちの体力測定の結果を

みると、男子では一九七二年(ミュンヘン)から一九八六年(アジア大会)、女子では、一九七六年(モントリオール)から一九八五年までは、形態、および体力はほとんど変化はない。下肢の筋力、ジャンプ力、持久力は低下の傾向にあるが、今後は世界の上位チームと戦うことのできる体力を身につけていただきたいと考えている。

当然のことではあるが、発達段階に応じた体力を身につけ、個人の体力レベルをどこまで、どのように高めるべきかを検討してみたい。

そのための資料を得るために、各種別における大会出場選手たちの体力測定を実施する運びとなっており、関係者のご協力をお願い致します。

## ③ 技術

技術を向上させるにおいても、発育、発達段階に応じた技をどこまで、どんな方法で最小限身につけておくべきなのかなどを考慮しておく必要があるかと思えます。たとえば、この種目はだれにでも共通して必ず身につけさせる技術である。というものを考えてみた。すなわち、中学から高校生、そしてジュニア・ナショナル選手へとつながることができるようになりたい。

また一方では、外国と我国との試合から技術、戦術、攻撃、防御

(ゴールキーパー含む)などについて分析し、その資料などを参考にし、技術の開発や進歩発展につなげたいものです。

この3部門の中には、長期間にわたるものや短期間にできるものなどがありますが、皆さんのご協力をいただきながら実行してみたい。

## 日本リーグ担当

西村亮治

満12年を迎えます日本リーグも、名実共に日本のトップチームが競う最高の大会に成長し、定着した感があります。

従来日本協会側より役員が派遣され、各チームの代表委員と共に運営されていたものを、満12年を機に各チーム代表だけの、いわば自前の運営体制となり、また、その代表者(日本リーグ運営委員長)が日本協会の理事として逆に派遣されることとなり、ようやく一人前の団体として運営委員会が認知されたわけであり、画期的な年となりました。

とは申せ、会場確保、観客動員、審判、大会運営等々全国の皆様のご支援あってのものがあります。今後とも一層のご協力、ご鞭撻を願ひ申し上げます。

## 62年度事業計画



一、JHLカップ9月12日～15日  
(東京・埼玉・名古屋・大阪)  
二、日本リーグ後期63年1月30日  
～3月6日(全国各地)

62年度は、すでに皆様ご承知のようにオリピック予選の年であり、ナショナルチームに万全の体制をとってもらうため、前期リーグは中止とし、後期リーグのみの1回総当たり戦を実施する予定となっております。

また、試合数の減により質的低下を防ぐ意味で、一・二部混成による東・西ブロックJHLカップ(リーグ戦)をナショナル選手を除いた留守部隊で、いわば教育リーグを行う予定でしたが、すでにご承知の如く、オリピック予選が8月に行われるアジア選手権と兼ねることとなり、リーグとしてもナショナル選手のJHLカップ出場を規制しない方針を打ち出しました。これにより、今までは趣きの異なつた試合形式となり、

白熱のゲーム展開が期待されます。特に二部チームにとってはまたとない強化のチャンスとなるものと思ひます。また、本戦の後期リーグも、実力伯仲のチームばかりで男女ともどこが優勝するかわからない混戦が予想され、ファンにとっては一戦一戦目が離せないゲームばかりになると思われまふ。

### 63年度事業計画(案)

63年度については、国際カレン

ダーなどの調整によりますが、基本的には6月～7月・10月～11月に前・後期の日本リーグの実施を計画してまいります。

### その他

#### 一、マンネリからの脱却

12年も経過すると、ややもするとマンネリ化のきらいは免れませぬ。各運営委員と英知を集め、マンネリからの脱却を考えてゆき、実行して行きたいと考えております。

#### 二、女子チームの増加育成

現在、男子14チーム、女子12チームがリーグに加盟しておりますが、男子はともかく、女子12チームは、国内においても日本リーグ級のチームすべてといつても過言ではありませぬ。女子のレベルアップ、強化のためにも、ぜひチーム数を増すようリーグとしても協力して行きたいと考えております。

## 企画・広報担当

川上整司

ハンドボール競技が、発展しない最大の要因は、広報にあると言われてきた。私も同様で、高校の監督時代にそれを感じていたので、

たしかに、ハンドボール史からみても、特に後半は遅れていたと思う。やがて、そんな機会に巡り会えたら本気でそれを考えてみたい

と思つていた一時期もあった。

図らずも現在、企画、広報の仕事が仰せつかり、これがいま、大変な仕事であることを痛感している次第である。インターハイを指して情熱を傾けていたような単調なものではなく、その数倍も難問であることを再確認している。まずマスコミに働きかけるには、それなりの資料と内容が充実していることが先決で、現在はそれが乏しい。

各連盟で選手強化を計ると共に、その大会をもっと華やかにしているようなシステムが確立されるかと思ふ。いまこそ、どこが悪い、誰がいけないと言ふことは好い加減にして、関係者が前向きで努力し、協力し合う時ではないだろうか。

手はじめとして、どこからかあるかだが、富士山のように高く、そして美しい、世界でも地名のある山は、頂点と同時に、裾野も一挙に広がっていったのだろうか、裾野を拡大してから頂点強化を計ることが、よりベターなのか分からぬが、今は、強化と普及を同時に行ふ必要があるのは、ここで言うまでもないことである。

世界を目標に強化するプロジェクトと国内では本格的な方法を企画して普及に勤める必要がある。残念ながら、バレー、バスケット、サッカー、ラグビーなどには、かなりの遅れをとっている。しかし、

これには、スポーツそのものの特性、歴史、国民性なども絡み、発展した方法も、それぞれ違うので、善し悪しは一概には言えない。他のある球技などは、どこぞの国で盛んであるからと日本の協会があまり努力せずにマスコミが先に充分なる宣伝をしてきている種目もある。

ハンドボールは、歴史から見ても、悪い条件下にあったのはたしかであるが、しかし、独自の宣伝方法を早く編み出す必要があると考えている。

私も先般、NHKの杉山氏を中心とする日本協会ハンドボール史の編集委員の一員として参加させて戴いたが、その膨大な資料をみて、歴史の重みを感じずにはいられなかつた。このことからみても、充分な下地が出来ているのだから、方法を思考することによつては、まだまだ発展の余地を残していると感じた。

報道関係の人たちに、過去何度か、「こんどの試合お願いします。」とたのんできたが、異口同音に、「会場に人を集めたらどうですか」と決まって返ってきた。

「それでなければ記事にはなりません」と言われた。マスコミにさせることも考えなければならぬが、とに角、我々がやらなければならぬことは、まず内側に目を向けて、ハンドの経験者をもっと引き寄せる方法を考え、試合会場

に呼び戻す地道な方法を企画していきたい。と同時に、三年に一度位の割合で国際的なビッグゲームを開催し、外側に向けてのアピールも勿論必要であると考えている。ジャパンカップが終了し、また、ユーゴ招待と多忙の日々が続き、いまはまだ今後どうすべきか模索の段階である。多くの先輩の豊かな経験と若い人々のアイデアを生かして、より良いハンドボールの今後を築くために、具体的な方針を立てたいと考えている。

また、機関誌の充実を言われるが、編集委員会では、以前から、いろいろと協議を続けていたが、いまだに実行に移すことが出来ない。いつも資料、原稿を集めることが一杯づいつい遅れたり、興味を持っていないものになつてしまつて大変その責任を感じている。以前より企画しているのは、「日本協会だより」と「中、高校生の技術指導欄」である。だが、あくまでも協会の機関誌であるので、あまり巾を広げるつもりはない。皆さまのご協力を得てより充実した機関誌として残していきたいと考えている。

◇ 昭和62・63年度の日本ハンドボール協会理事に就任、各委員会を担当なさつた方々に、その抱負について原稿をお願いし、7月20日までに到着した分についてここに掲載させていただきます。



# MIZUNO

THE WORLD OF SPORTS

80  
SINCE 1906  
ボクら、万有引力とたわむれる



## パワー効率重視。コートのマシン〈ランバード〉

室内コート専用のマルチファンクション ソール。

前後左右、あらゆる方向へのトラクション性にすぐれたヘリボーン意匠をベースに、かかどには着地時の衝撃を吸収、分散するコンケーブ意匠を配置。また、ソール前半にはパワーロスを防ぐサイドモーションサポートリブ、回転運動の軸となるピボットリングをはじめ、屈曲性を高めるフレキシブルゾーンなどをレイアウト。多様なプレーに対応するソールパターンが生まれました。

〈ランバード〉ハンドボール シューズ

《ウイング ショット》 ¥12,000

- 甲/牛革 ● 補強材/人工皮革 ● 底/ラバー ハーフシェルソール
- カラー/16KH-1527 ホワイト・レッドにメタリックネイビーライン  
/16KH-1562 ホワイトにレッドライン

# RUNBIRD

for The Sports-minded Cosmopolitan

アジア選手権大会日本代表選手団役員

団長	北川勇喜	1935. 3.11
男子監督	野田清	1946. 4. 5
男子コーチ	津川昭	1951. 8. 3
男子コーチ	佐藤要二	1949.10.16
男子コーチ	埴敏	1950. 8.18
女子監督	井薫	1938. 5.29
女子コーチ	榎塚正一	1944. 7.16
女子コーチ	水上一	1947. 1. 1
レフェリー	島田房二	1945. 5.25
レフェリー	後藤登	1950. 5. 5
レフェリー	森敏郎	1948. 8,12
レフェリー	川島克之	1944. 5.23
医師	高橋義男	1949. 2.17

がんばれ日本!

ジャパンカップから得たもの

オリンピック予選

突破に向けて

男子日本代表監督 野田 清

日本ハンドボール協会創立50周年記念行事の一環として行われた「東洋証券ハンドボール ジャパンカップ'87」で、世界の最強チームであるユーゴスラビア、西独の両ナショナルチームと対戦する機会を得ましたことは、ソウル・オリンピック予選突破のためチームの強化中であった日本チームにとつてはまたとない機会であったので、この大会を生かし、ソウル予選突破に必要な技術、戦術の修得と両国に一矢報い、記念行事に花を添えることを目的に本大会に臨みました。

試合結果は、誠に残念ながら両国のパワーに屈し、1勝もあげることができませんでした。しかし

ながら、両国との対戦を通じて、  
①1・2・3・ディフェンスを完成させた、②ゴールキーパーの好守安定、③1試合の%を自チームのリズムで試合を展開する、④攻撃中心である宮下選手が優秀選手に選ばれ、大きく成長したことなど、多くの成果をあげることができました。しかしながら、多くの反省点もありましたので、オリンピック予選までの残された日程でこれらを修正するとともに、日本チームをベストな状態にし、本大会に臨むため、特に次のポイントに重点を置き、最後の強化策を行ってゆきたいと思えます。

- ①連続攻撃の完成。
  - ・フローター陣の攻撃からのボール展開力のアップ。
  - ・サイドプレーヤーの相手ディフェンスの状態に応じたボール展開力のアップ。
  - ・相手ディフェンスを崩すため
- これらの点の徹底強化を図り、宿敵・中国、クウェートを連破し、ミュンヘン・オリンピック大会以来、5回目のオリンピック出場権を獲得すべく、チーム一丸となつて全力を投球してゆきたい。
- ②個人の攻撃能力、技術の高度化による得点力のアップ。
  - ・フローターのロングシュート確率のアップ（ブロックプレーイなど）。
  - ・サイドプレーヤーのフェイント力、シュート力のアップ。
  - ・ポストプレーヤーのシュートチャンスのアシストプレーの充実。
  - ③フオロー速攻の戦力アップ。
  - ④相手のリズムの崩壊テクニククの習得。
  - ⑤そつのないハンドボールとスピードハンドボールの完成。



ジャパンカップの成果を基にめざせ  
オリンピック出場権



# アジア選手権大会 男子代表選手

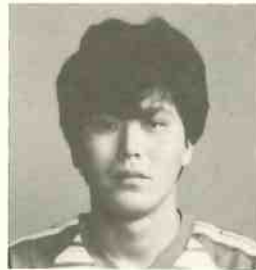
※生年月日、身長、体重、所属を掲載



F P 西山 清  
1959.4.8 182cm 78kg  
日新製鋼



G K 橋本行弘  
1965.9.17 185cm 80kg  
本田技研鈴鹿



G K 矢内 浩  
1960.8.1 189cm 85kg  
大崎電気



G K 井藤英忠  
1959.3.10 185cm 83kg  
湧永製薬



F P 首藤信一  
1965.1.10 186cm 85kg  
大崎電気



F P 荷川取義浩  
1961.12.4 185cm 90kg  
湧永製薬



F P 玉村健次  
1961.1.16 182cm 78kg  
湧永製薬



F P 山本興道  
1960.2.8 183cm 83kg  
大崎電気



F P 田口 隆  
1961.7.23 182cm 78kg  
本田技研鈴鹿



F P 立木浩二  
1960.4.28 184cm 76kg  
本田技研鈴鹿



F P 高村誠一  
1960.12.11 187cm 80kg  
大同特殊鋼



F P 酒巻清治  
1962.5.7 180cm 78kg  
湧永製薬



F P 藤井 泉  
1959.6.26 181cm 74kg  
日新製鋼



F P 朝生和光  
1962.6.21 174cm 70kg  
大同特殊鋼



F P 奥田新治  
1959.6.11 184cm 72kg  
湧永製薬



F P 宮下和宏  
1961.8.6 187cm 85kg  
大崎電気



## ジャパンカップから得たもの

# オリンピック予選

## 突破に向けて

女子日本代表監督 井 薫

ユーゴのイサコビッチや、ソ連のツルチーナが日本のコートでプレイする。ジャパンカップは、ハンドボールファンにとって待ち望んだイベントであり、強化現場にしても本当に嬉しい催しでした。それはオリンピック予選に向けて、世界の強豪に勝負を挑み調整をはかれるメリットに併せて、若い人たちが世界のプレイにふれる事で啓発され、競技の裾野が広がるキッカケとなりそうな胸のふくらむ想い、さらに日本の男女ナショナルチームが遠征でお世話になった世界の仲間を日本に招き得た喜びなどが重なりあった気持ちからですが、実際、来日したプレイヤーたちは憧れの日本で大会、

そして五月晴れの初夏を満喫してくれたようです。

ユーゴ対西独、ソ連対韓国のスリリングなゲーム、そして日本の女子としては、USAカップで優勝したアメリカを破り、韓国とも最後まで1点を争うゲームが展開出来て、収穫の多い大会でした。欲をいえば、東京以外でも女子のプレイを多くの人に見て貰った事、ソ連や韓国のすごいプレイ、アメリカチームの伸びやかな明るさなどきつと日本の若い人たちに感銘を与えたと思います。いずれにしても、この企画が今年だけのものでなく、毎年行われるよう、協会の意欲を期待したいとおもいます。日本で多くの国際

## がんばれ日本!

ゲームが行われるようになる事が、メジャー化への第一歩だと思います。

ただ、そこで問題なのが、今年から施行された新ルールですが、国際ゲームと自分たちが行うゲームでは、ルールが違うというのは、若い人たちのハートもマスコミの理解もつかむ事は出来ず、不具合は歴然です。メジャー化への国内での施策の第一歩は、IHFルールの再適用にふみ切る事とおもいます。多くの現場の声としてとらえ、改善への英断もこれを機会にお願いしたいと思います。

8月にヨルダンで行われるアジア選手権大会が、オリンピック予選を兼ねるといふ。一報は、4月1日の北川強化部長からの電話でした。女子に関しては11月に日本での予選開催に中国も同意の空気を知っていましたので、予選が3カ月あまり早くなった事と、オリッピックアジア選手権での、順位を決定する競技方法の難しさ、さらに首都アンマンの治安は問題ないにしても、緊迫する状況下の「イ・イ戦争」、イスラエル、シリアにも隣接する中近東であり、幾つもの不安を抱えて大会に臨む事になりました。



日本のチームリーダー前田、めざせオリンピック出場

中国との対戦で決着をつけられる事を願い、想定して強化を続けています。

昨年の世界選手権、中国とは引き分けましたが、これは小池、野嶋の両アタッカーの活躍、そしてGK葛生の確実なキーピングに支えられたもので、このゲームのVTRをその後つぶさに検討した結果、ディフェンスの軽視にとられてはいけません。ある程度出血は覚悟して、点の取り合いのゲーム展開に持ち込むべきではないかと思ひ、速攻やフリー、そしてセットでの攻め、フリースローやスローインからも得点可能な部分を洗いなおして、攻撃力のアップを計ることが勝利へのカギではな

いかとおもいます。

その意味で、小池の膝の故障は痛手ですが、山岸、丸田が自覚、随分たくましくなり、野嶋、武藤と併用する事で相乗効果を期待しています。岩村は「ジャパンカップ」まで休ませた事で復帰、磯山も韓国戦あたりから、ポストとしての動きを理解しはじめました。左腕の林もセットでの役割を任せています。そして実は小兵の4人のサイドプレイヤーが大きな戦力になるのではないかとひそかに期待しているのですが、やや浮き気味の中国のディフェンス、ライオンに近藤、井沢、中嶋、比嘉が視野外からの走り、守りの裏を突くような、各々持ち味が発揮できれば、崩せると思ひます。それは、これまでの国際ゲームでも先輩たちにより実証されている事でもあります。

「ジャパンカップ」日本チームのMVP前田の切れ味も変わりませんし、チームリーダーとして岩村と一緒に、オリンピック出場をかける一番に、リーダーシップを発揮、良い形でチームを盛り上げてくれると思ひます。

7月の韓国遠征が先方の事情で断られ、最後の強化予定に狂いが生じましたが、国内での強化をすすめ、皆さんで力を会わせて、男女で、オリンピック出場の夢を果たしたいと思ひます。

# アジア選手権大会 女子代表選手

※生年月日、身長、体重、所属を掲載



F P 前田重子  
1962.3.11 163cm 58kg  
日立栃木



G K 村山みどり  
1969.1.9 163cm 65kg  
東京女子体育大学



G K 小深田由紀子  
1966.1.4 172cm 62kg  
ジャスコ



G K 葛生豊子  
1962.5.25 167cm 61kg  
日立栃木



F P 近藤育子  
1965.3.15 160cm 62kg  
ジャスコ



F P 武藤夕起子  
1964.3.26 169cm 65kg  
日本ビクター



F P 山岸和子  
1963.9.9 173cm 66kg  
日立栃木



F P 井沢由美子  
1965.3.2 158cm 56kg  
日立栃木



F P 丸田紀子  
1965.9.15 171cm 62kg  
大和銀行



F P 野嶋ちえみ  
1964.4.10 166cm 60kg  
立石電機山鹿



F P 岩村英子  
1962.1.2 173cm 65kg  
立石電機山鹿



F P 小池宏子  
1962.7.17 170cm 65kg  
ブラザー工業



F P 比嘉晴美  
1969.9.12 162cm 48kg  
具志川高校



F P 林 智恵  
1968.5.11 173cm 65kg  
筑波大学



F P 磯山弘美  
1967.10.3 170cm 65kg  
筑波大学



F P 中嶋恵美子  
1965.7.1 152cm 52kg  
筑波大学



# 第10回世界学生選手権大会報告

前号で、第10回世界学生選手権大会の結果についてはお伝えしましたが、今月は、参加した監督、選手の報告文の一部を掲載させていただきます。

大西 武三

今回の遠征の目的は、予選リーグにおいてアメリカ、イスラエルに勝ち、ベスト8に入ることがすべてであった。しかしアメリカに勝ちながら、下位ランクのイスラエルに負け、アメリカ・イスラエル・日本が同率となり得失点差で予選リーグ最下位となり、辛酸をなめさせられることとなった。救いと言えば、大会参加以来初めて3勝を得たことであった。

## 一、大会参加の準備は 現段階で最高の準備 であった。

職業をもつ役員、学生の身分である選手にこれ以上の時間的、経済的負担を強いことは困難ではないだろうか。この2つの障害を解消できる環境ができればもっと出来ると思われるが。

- ① 六一年七月より短期の合宿5回、国際試合13回(六一年七月1回、二月7回大会直前5回)

② メンバー構成は、卒業生の核になれる2人の人材を入れ現時点では最高のメンバー。

③ 戦術もかなり納得いくまでできあがり、特にデイフェンスもプレッシャーに守れるようになり、試合運びも安定していた。

## 二、アメリカ戦に 勝てたのは。

① 日本の良い面がすべてでた。精神的にも非常に充実していた。

② 前日のソ連戦に、作戦的なこともあつて休ませていた橋本が当たったこと。

## 三、イスラエル戦に 負けたのは。

① ソ連、アメリカ戦で体力を消耗しすぎた。

② 戦とも主力選手にほとんど交代がなく、3戦目には疲れ果てていた。身長、体重差をはね返すことは、言わば1試合中相撲を取っているに等しい感を受ける。時間の経過とともに体力が落ち集中力が劣

③ 戦術的なまとまりはイスラエルが上か？

④ 1勝を得ようとするイスラエルとアメリカに勝ってほっとする日本。  
選手はほっとしていたとは言わないかもしれないが、本当に心底勝ちたい、勝たねばならないという気持ちは大会に何回か参加し、上位に残る喜びや、負けて下位にまわる屈辱を味わう中で出来て来るものだと思う。山村以下2名を除いて初めての参加である。ほっとするのもやむをえないか。  
今後の大会では、主力は2度目の大会参加であるようにする。

## 四、所詮日本は にわかづくりのチーム。

形態、体力で劣る日本のチームが国際試合で勝つためには、完成品のチームにしなければならぬ。今回のチームは、現時点では最高の努力をしたと思う。これ以上の犠牲を選手、役員、関係者に果たすことが出来るであろうか。完成品のチームにするためには、1年に二〇〇日も三〇〇日も練習することが必要である。その点から見れば、努力はしたといつても所詮、にわかづくりのチームにすぎない。勝てるチームを国際試合に送るためには発想の転換をしなければ

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店  
石川県金沢市下堤町  
店舗  
石川・富山・福井  
東京・大阪・名古屋  
京都・130か店

ればならない。ドイツも悪いチームではなかったが、日本が勝てたのは、ドイツのほうがよりひどい、にわかづくりのチームに他ならないからであった。

### 五、参加チームの実力は

下位の方が非常に上がっている。

フランスや西ドイツの大会では、下位のチームをみたとき、はっきりと日本チームが上というチームがあったが、今回はそのようなチームが見当たらず下位のレベルアップが明確になった。

### 六、ビデオは役に立つ。

今回初めてビデオを持っていたが、情報収集に大変役立った。ただ選手に対する見せかたには注意する必要がある。滞同審判員との連携でより多くの情報が収集出来る。

### 七、今後、日本は、どう

いう目的で参加するか。

① 1位から6位以内  
今までのやりかたでは、不可能。

② 7、8位

予選リーグで2位に入らなければならぬ。今までのやりかたに手を加え、そして幸運を待つ。

③ 今までのやりかたで

順位は9位から16位であろうが、大会に参加する意義やその他のメリットを狙って参加する。

1、日本の学生レベルの確認

(国内的、国際的)

2、役員、選手のレベルアップ

3、国際交流

早大・甲斐 章義

今回の大会では、8位以内という目標をスタッフと選手で打ち立ててルーマニアに旅立ちました。そのためには、まず決勝リーグに残ることでした。

予選リーグは、ソビエト、アメリカ、イスラエルと対戦、ソビエト戦では、後半に3点差まで詰め寄ったが、最終的にダブルスコア1ぐらいに離されました。この試合は、力の差は歴然としていたが、8位以内という目標に対してみんなが意欲的だった。問題は、2、3戦目だった。前大会では、アメリカに敗れ決勝リーグに参加できなかった。それで今回は、国内合宿から海外遠征合宿を通して、アメリカを想定して行ってきた。アメリカ戦がすべてという気持ちで戦ってきました。結果、アメリカに勝つことは出来ましたが、今大会は、イスラエル戦がすべてだったと言えるといます。イスラエ

ルが、アメリカに負け、日本に勝ったことよって、決勝リーグはアメリカ、そして、ソビエトが参加することになった。日本は、下位リーグへ行ったのですが、下位リーグでもやはり苦しい戦いが続き、一つでも上の順位をと奮起したのですが、その結果は13位だった。

今大会、悔いが残ったのは確かなのだが、しかし、今まで行ってきた合宿や遠征までも無駄な時間だったのだろうかと考えて見ると、決して無駄ではないように自分も思う。それは、8位以内という目標で、高いレベルで今までトレーニングを積んできた。そのことが、これからの試合で必ず生かせると思うからである。国内で自分自身が明らかにする問題だと思ふ。

今大会を通じて、世界で一つでも多く勝つということの苦しさ、難しさを痛感したが、決して、日本は上位に食い込む力がなかったとは、思えない。

京都教員・楠本 繁生

世界大会、私にとって初めての経験でもあり、最後のチャンス。これまでやってきたハンドボールが果たして世界の舞台でどこまでやれるか、気持ちは複雑でしたが、またとない絶好の機会、自分の力以上のものが出せればと思ひました。

私たちは、この大会に向けてまず開催地(ルーマニア)へ2月遠征合宿という、これまでに例を見ない力の入れよう、スタッフを始め選手一同この大会に賭ける意気において、なんとと言っても日本人とは違う高さ、パワーなど体格差を肌で感じ取り、それにどう守り、どう攻撃していくか、また私生活においても食べ物、飲涼水を始め身の体調をいかにベストにしているかなど、学べき所が多いい経験となり、チームとしても集団生活の中で一つになったように思いました。

大会前に練習試合を5つ組み、もう一度外国人対策を再確認し、いよいよ本大会予選リーグ第1戦の対ソ連戦。まるで大人と子供のような体格差、結果は30-16で敗れたものの次につなげられる試合内容だったと思います。

対アメリカ、もちろん体格差など言うまでもありませんが、そんなことはものともせずスタッフ、選手一同外国人には見られない集結した日本人の力を見つけた試合でした。予選最後の試合対イスラエル、これに勝てば上位リーグ、負ければと大きな分れ目となる一戦。肉体的疲れが、精神的甘さか、私たちは、昨日とはうってかわったゲーム内容で、結局自分たちのプレーを出し切れぬままゲームセ

## くらし、ひろげるジャスコのカード

### 会員募集中

ファッションから食品まで  
サインひとつでお買物。  
ご入会手続きも簡単です。  
お気軽にお申込み  
ください。

お支払いもいろいろ  
●月々のお支払いがラクな  
リボルビング払い  
●手数料なしのおトクな  
一回払い  
●お求めはいま、お支払いは  
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店  
サービスカウンター又は、販売員におたず  
ねください。





ットの笛が場内を響きわたった瞬間、私たちの目の前は真暗に……。今考えても悔やむこの一試合。これまで悔しい思いは数多くしてきましたが、このゲームは一生忘れることができないだろう。また、それと同時に勝敗の恐ろしさをあらためて痛感させられました。結果は13位と、当初の目標は達成できず、応援して下さった人たちにたくさん激励の言葉をかけて下さった人たちは本当に申し訳なく思っています。自分自身、これからも日本のできる限りハンドボールを続けていく中で、この大会で吸収し得たものを今後生かしステップとし頑張っていきたいものです。

最後に、この大会で感じたことは、やはり世界の舞台で本当に勝負をするなら、もっと長い時間の練習量をついやし、一つのチームに固めて勝負にいけばと、しかしなかなかそうはいかないことは私自身もよくわかつているのですが……。やはり今のこの体格では世界の上位にくい込むのも大変むずかしいことではないだろうか。

### 日体大・斉藤慎太郎

自分は、前回の9回大会に引き続き2回目の出場だったわけですが、今大会は組み合わせにも恵まれており、アメリカ、イスラエル、ソ連といったグループでした。アメリカとは前回僅差で敗れている

だけに、ちょうどよい雪辱戦というところで、選手全員がアメリカに勝ち準決勝リーグへ進むことを目標において試合へ臨みました。しかし結果は、アメリカには勝てたのですが、イスラエルに敗れるという予想外の結果になってしまいました。

今回も前回と同様に徹底したディフェンスをという意識のもとでゲームを行っていったわけですが、実際は、この大会前の2月に事前合宿でルーマニアに来た時よりも守りの確実性や連携の面において力が十分に発揮できなかったように思いました。

いざゲームになると、さすがに世界のトップクラスのチームは、日本人とはいろいろな面において格段の力の差がありました。ですが、我々のような体格の者でも、大きい外人に対して、タイミンがよく前へつめ、そして相手に苦しい形でプレーさせることができばなんとか守れるということも、今回の経験で分かりました。

しかし、良い形のディフェンスで成功した日の次の日の相手チームに対しては、ディフェンスが非常に悪くなったりするなどして、タイプが違う相手への対応の悪さや、ディフェンスからの速攻に対する動きがなかったことも反省するべき点として残りました。そして、我々の一番悔しいゲームであったイスラエル戦やオース

トラリア戦のような、力の差があまり感じられない相手に対してチャンスを生かしきれず負けたということは、「勝たなければいけない」という、試合に対する意欲など精神面の強化が足りなかったせいもあつたと思います。これから世界の上位に立ち向かっていくためには、こういった少ないチャンスを生かし、日本チームの個性を生かした技術の開発をしていながら、外国のチームとの試合などで多くの経験を積むことが必要だと痛感しました。

### 日体大・長沢純平

今回の大会は、本大会を前に2月にルーマニア遠征を行ったこともあり、目標も6位以内と大きく持ち、本大会に出場しました。

予選リーグは、ソ連、米、イスラエル、日本の4チームで、ここでソ連に次いで2位に食い込んで準決勝リーグへ進出、という目標であったが、結果は1勝2敗、得失点差で下位リーグに落ち、結局13位という成績でした。この予選リーグでの1勝は、米との試合での1勝で、体格、パワーでは絶対に米の方が上でしたが、合宿時からみんな積極的にトレーニングを行い、「米国とは絶対に勝つんだ」というみんなの気持ちで、米国の勝利につながったと思います。

この大会で、我が日本のチームの順位を大きく左右したのが、予選リーグ3戦目のイスラエル戦でした。イスラエルの選手は一番背の高い人で1m85cmから86cmぐらいで、平均約1m75cmぐらいに見えました。なぜイスラエルが強かったのか。考えてみると、まずフロターがしっかりとっていること。ディフェンスはワントップディフェンスで、積極的であり、ゴールキーパーも安定していること。総合的に見て、どのようなチームに対しても自分たちのペースでプレーを行っていること、があげられると思う。我がチームは、このイスラエルと試合を行い、終始イスラエルペースで自分たちの力を60%も出せず敗れてしまいました。この試合を終えて、小さい体でもスピード、またはブライインド、クイックなどのテクニクシユートで、大きな人間に対して十分戦えるということを知りました。また、自分らが今回行ったワントップディフェンスからのプレスディフェンスは、十分外国のチームに通用することを知りました。

最後に、今回の遠征を終えて、自分は世界各国のハンドボールとはどういふものかを勉強し、トップクラスの試合も観戦し、より深くハンドボールを知ることが出来ました。また、自分にとって貴重な遠征でしたし、一生思い出となる遠征になると思います。

## 日本が生んだ世界のボール

日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



# タチカラミムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7  
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

molten®



MTH3 標準的記号  
●天祥安堂●製造日 1980.00



瞬間、  
信頼の手がかり!

独自の32面体  
ノンスリップ構造で  
ダイナミックプレーを演出する  
モルテンハンドボール

独特のリップ形状とパネル間段差の“32面体ノンスリップ構造”で確かな手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会検定球(J.H.A.)  
●国際ハンドボール連盟公認球(I.H.F.)



株式会社 **モルテン**  
東京本社 東京都墨田区横川5-5-7 番130 ☎(03)525-1581  
東京・大阪・広島・名古屋・福岡・札幌・ロサンゼルス・ジャカルタ・メルボルン

各種記念品 } 製造販売  
バッチ・メダル・優勝カップ・楯  
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品

# シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3  
〒173 FAX. 東京(03)973-0674



Victor

今日のヒーローは  
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。  
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」も、ファッションブルでスポーティで、感度バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナー。



ハンドボールニころを満たす

Magazine  
**6inch**

6型コンパクトカラーテレビ  
**CX-60**  
標準価格 79,800円(AC電源付機)



# ジャパンカップ を観て

藤村女子高・澤潟有紀

顧問の先生から

「ジャパンカップはオリンピックに負けない試合だ」と聞き、5月30日に胸をはずませて代々木第一体育館に足を踏み入れました。

その日は、ソ連チームと日本チームの試合が行われ、私はただ体格の良いソ連選手に圧倒されてしまいました。あまりの迫力に、なんとなく別の競技を見ているような錯覚させ覚えました。

次の日の31日は、ソ連チームと韓国チームの試合が行われる目でした。私たちの学校では、去年、今年の二度、韓国の昌文女子高校と交換交流試合をしているということもあり、韓国のハンドボール技術のすばらしさを知っていました。しかし、それは同年代の高校生のプレイに限られていましたので、高校生の上をいく人たちがどんなプレイをするのか楽しみでした。また、韓国チームと日本チームがほとんど同じ体格なので、ソ連チームも苦戦するのではないかと考えていました。しかし、スローオフの笛が鳴った瞬間から、韓国チームのスピーディな動き、高いジャンプからクイックでゴールのコーナーにびしっときめるロングシュートや、角度のほとんどない位置からきめるサイドシュ

5月30日から6月6日まで行われた“ジャパンカップ”では、多くの中・高校生諸君が観戦、大きな感動を受けました。編集委員会では、いくつかの学校の先生にお願いして、生徒諸君に感想文を書いてもらい、その一部をここに掲載させていただきました。各地でこうした感想がございましたらどしどしお寄せ下さい。

トなど、ため息が出るようなプレイばかりでした。このような感動を得られたのも、実際に自分の目で試合を見たからだと思います。韓国チームのハンドボールを見て、更にその魅力を知りました。これからも、韓国をはじめ、世界各国のハンドボールを見て、色々学びたいと思います。

藤村女子高・中村尚子

5月30日から6月6日まで、世界の強豪チームが集まり、世界チャンピオンを争う試合が行われました。その中で、私の一番心に残っている試合は、女子のソ連対韓国の試合でした。

ソ連チームは、41歳のベテラン、ツルチーナ選手をはじめ、ゴールがたたき壊されてしまいそうな力強いシュートを打つ、長身で迫力のある選手ばかりでした。ソ連の選手に比べ、韓国の選手は身長は低いのですが、金賢美選手などのソ連の厚いディフェンスの壁を越えて打つジャンプシュートは、私の心に強く焼きついています。

試合開始後すぐに、ソ連の選手がステップシュートに見せかけて打ったジャンプシュートがゴールの中へ飛び込んでいきました。その巧みなプレイに場内は騒然となりました。韓国の選手もそれに負けず、ロングシュート、速攻など多彩なプレイを見せ、最後まで目

の離せない緊張感のある試合でした。

結果は、ソ連が世界チャンピオンの強さを見せて勝ちましたが、韓国チームがソ連に食い付いていく姿は、忘れることができません。

もう一つ私が印象に残っていることは、ウォーミングアップの仕事でした。私も練習や試合前などに軽くウォーミングアップを行います。しかし、どこの国の選手のもので、慎重に、長い時間をかけて体をならしていき、パスキヤッチも、天井につきそうな位高く上げたり、ボールを自由自在に扱って、ウォーミングアップの重要さを知りました。

ジャパンカップが行われたことにより、更に多くの日本人々が「ハンドボール」に対する関心を深め、おもしろさや、むずかしさを知ることができたのではないかと思います。

拓大一高・森田 彰

今回のこのジャパンカップは、今後のハンドボール界において、大きな成果があったような気がしました。それは、まず、世界のハンドボールを見て、「追いつき追いこせ」という目標がおけたこと、もう一つは、世界のプレーを見て、「あー、こんなようなシュートがあるのか」と技術的にUPする

ようなことができた。それが、ほ

くが見て、全体的(チーム)としておどろきに思ったことです。

男子の2試合と女子4試合見たけれども、やはり、男子では、ユゴ対西ドイツ、女子では、ソ連対韓国の試合が、すごく印象的だった。あのイサコビッチの個人技は特にすばらしかった。それはみんな思っていたことだと思うが(これも)、一番のポストの位置取りがすごくうまく、これまた、シュートも天下一品だったと思う。ディフェンスが向こうに寄った時にはもう「かち」の位置をとっている。

たとえ、横や後ろから押されたとしても、びくともしないし、必要な時には、カミソリのごとくスパッと動く。ほくは、これからポストをやっていきたいと思うが、あれくらいうまくなりたいたいと心の中でひそかに思った。

また、シュートは格別うまかったと思う。それは、ボールが手に触れるか触れないかのうちにもう後ろへ回りはじめていて、倒れ込んでいて手を振れば95%近くシュートが入る。「それほど、うまいポストプレイをしてみたい」と思った。今後は、日本のプレーヤーにも、そういう選手が必要だと思ふべくでした。

女子の試合では、ソ連のツルチーナのあのしつかりした、パスの正確さにとっても驚いた。右45度のロングシュートをうまくリ

ドして、自らもフェイントをかけていくというプレイをできていれば、柳沢をうまくリードして、明星にも勝てたと思う。日本の女子の中にも、うまいプレイヤーはいたが、あまり世界のプレイヤーにかこまれてたのでほとんど目立たなかった。もつと世界でも、目立つプレイヤーが日本の選手の中にもほしいと思った。できれば、その中に入りたいと大きな夢を持っているほくでした。

### 拓大一高・谷中新市

私は、先日、代々木第一体育館にてこれまでにない異常な興奮を感じた。それというのは、ハンドボールの世界トップレベルのチームの試合を、自分の眼を通して、直接みることができたからだ。そのチームは、日本で開かれた大会「ジャパンカップ」のために、ユーゴスラビア、西ドイツなどの代表チームとして来日したチームなのである。そのチームの中で世界トップを行っているのが、ユーゴスラビア代表、次に、西ドイツである。だからこの大会で一番のみの戦いであつたし、興奮を覚えたのも、もちろんである。

その試合は、予想通り最初から点差のない激しい試合となりました。試合の内容も濃く、一人一人のプレーが、個性的で、超人的で、

高校生の私たちには、信じられないような事ばかりでした。やはり、あのような事ができるのも、発想豊で、心底ハンドボールが好きだからであろう。結局、試合は、世界二位の西ドイツが、ユーゴを破った。しかし、試合は、勝敗とは別に、充実していた。

2日目にユーゴ対日本の試合があつたが、日本の完敗だった。前半には、日本も、ユーゴにくっついて目をみはるプレーもまあまああつたが、後半あたりで、日本のシュートミス、パスミスが出始め、それとは逆に、ユーゴの好プレーが目立つようになり、点差がそこから開き、負けたのである。

この試合を私の目から見て、ユーゴは日本に持つてないものをもつていたような気がする。それは、外国人ならではの発想のすばしさ、色々な事を、ハンドボールに取り入れる事など。また、体格の良さ、天性の素質を持っている。日本も近い将来、世界のレベルに迫いつく日が来るといいなあ。

### 拓大一高・加藤亜紀子

ジャパンカップを見る前に先生に、「ただ『すごい』と思うだけじゃなく……。」と言われたけれど、一番始めに見て思ったことは、やっぱり「すごい」ということだった。

背はでかいし、まるでボールは

手の一部のように扱い、戦車のごとくどつしりとかまえている。

きつとあんな外人に、ディフェンスされたら、銃で狙われた動物のように、身動きがとれてくなくなつてしまふような迫力である。

けれど韓国の人たちは、小柄なわりに、スピードあふれる、プレイを見せてくれた。足は速いし、ボールまわしは早いし、小さなプレイが正確である。それに対してアメリカなどの大柄な人が集まるチームは、パワフルで、プレイが大きい。大柄チームと小柄チームがやっている時でも、それぞれの特徴を生かしてがんばっていた。決して小柄チームが迫力負けするとか、そんなことはぜんぜんなくて、がんばっていると思う。

まだ、日本の女子は、レベルが低いけれども、決して大柄チームに迫力で負けてほしくない。韓国のように小柄でも、がんばっているチームがいるんだし……。

もつともつと活躍して世界のハンドボールに貢献してほしい。

そして、我拓大一高のハンドボール部も、決して誰かがずばぬけてうまい人とかがいるわけでもない。そして経験者がそろっているわけでもないチームなので、大柄チーム小柄チームのように、自分たちの長所を最大に生かし、自分たちの短所は、お互いにカバーしあい、試合の時は、短所が最小限におさえらさるるように見習いたい。

そして、いい意味での自分たちのハンドボールを、拓大一高の独特の個性的なハンドボールというものを築き上げてゆくのに、ジャパンカップは大いに参考になったと思う。

最後に、やっぱり外国人は「すごい」

### 拓大一高・篠宮 栄

私は、このジャパンカップを観戦する前はビデオしか見れませんでした。改めて見るとプレイの速さ、ダイナミックさには、本当に驚くばかりで、私などは足もとにも及ばないということから分かったという感じでした。その中でも特にチェックをしたのは、各国のサイドプレイヤーのフェイントのかけ方やシュートの工夫、位置どりなどを中心に見ていきました。

いろいろな選手を見てみると、その中でユーゴスラビアのイサコビッチが特に光っていて、他国のサイドプレイヤーとは、一枚も二枚も上手であるということを実感する。そのようなプレーたとえば逆スピンやよくきれるフェイントをよく出し観客をわかせていました。

私は、このジャパンカップで観たことを勉強し、練習や試合で取り入れようとしましたが、考えが甘く、脚力や投力といった基本的なことから雲泥の差があり、あま

滋養強壮剤 薬用人参・牛黄・大蒜製剤

# キョーレオピン®

# レオピン®

## ファイブ

効能・効果

○滋養強壮 ○虚部体質 ○肉体的疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

湧永製薬株式会社 〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号 ☎06(458)8901180  
〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号 ☎03(293)3351180



り成果が上がったとはいえませんでした。  
これからは、基本を忠実にしっかりと、高難度なプレイをできるような心がけていきたいと思えます。

### 中大付属高・瀧澤哲成

近年、外国チームを日本に招待して国際的スポーツ大会を開くことが、あらゆる競技に渡り流行っている。ジャパンカップもそれらの一つであろう。国際大会を開くことは、スポンサーとなる企業の大きな宣伝効果となると共に、レベルの高い外国チームのプレイを見ることによってその国全体のレベルアップが計られる。

しかし、その多くの国際大会が立派なネーミングがつけられているのに中味が少ない。ジャパンカップはそうではなかった。ロス五輪の1位、2位のチームがそろって出場していることだけでもその大会のレベルの高さがわかるというものだ。

5月31日の日本対ユーゴスラビアの試合は、点差が大きく離れたものの、世界一のそのプレイに多いに驚かされた。前日の対西ドイツ戦に見せたバックシユートと、イサコビッチのプレイを楽しみにしていた。そして、日本に「神風」が吹き、あわよくば勝つことを期待して会場に入った。

日本のバスマイスで始まったが、終始ユーゴが得点をリードし、両者の間に「神風」が吹くことはなかった。ユーゴのプレイヤー一人一人が素晴らしかったが、私が最も驚かされたのは、この試合7得点をあげたモミル・ルニッチであった。

ルニッチにボールが渡る。ポストプレイヤーである彼に日本のデイフェンスが3人もつづくのだが、彼はそれらを引きずってポストシユートを打つ。あのパワープレイを見たとき、ハンドボールが格闘技であることを確信した。

ポストにいるルニッチにボールが渡れば1点となってしまう。当然彼に対するマークを厚くする。すると今度は、マークの薄くなったフロッターが豪外にロングシユートを放つ。そうすると、デイフェンスは成すすべが無くなる。

受身的なプレイの多いポストの活躍によって、フロッター、サイドのプレイがよりしやすくなる。フロッター、サイドが得点を決めれば今度はポストが開いてくる。という攻撃は基本なのであるが、それはまた攻撃の理想なのではないかと思われた。

高校からハンドボールを始めて間も無い私が必要なことを言ってしまったが、それが第一の感想である。

そして、多くの人々がルニッチの、イサコビッチの、宮下のファ

ンとなった。この試合の数週間後に開かれる東京都インターハイ予選においてかなりの人が、イサコビッチのスピニングシユートを真似ていた。自分の好きな選手のプレイを試合に使うことができたとしたら、こんなうれいことはない。

### 桜木中学・横 重人

6月2日、代々木の体育館で行われたハンドボールの「ジャパンカップ」を見に行ったときのことです。

最初に僕が見た試合は、女子の日本対韓国でした。試合前に両チームの練習を見ていると、体格や顔、シユートフォームもよく似ていると思いました。その試合につき、日本も韓国も身長や力がある方ではないので、速攻やコンビネーションプレイに見どころがあるのではないかと考えていました。

試合が始まり、まず気がついたことはデイフェンスの声です。一人一人の選手が、自分のマークする人をはつきりさせるだけでなく、他の人にも指示を出し、常に声にとまらなかつたことです。それによって自分の気が抜けないように気をつけているように感じました。次に、速攻の時にフォロイーに入る位置やパスを出してから、またもらいに走るなど、スピードの中に正確さが必要だということ

を感じました。日本チームも、速攻やポストプレイ、カットインなどで得点を重ねていきましたが、実力に勝る韓国の勝利に終わりました。女子とはいえ、迫力があり観客を圧倒する場面が何度も見られました。

その次に行われた試合は、男子の日本対西ドイツです。西ドイツは、世界のトップチームとあつて、身長が2m以上の選手もいました。この試合では、パワーやテクニクなどすべての面で世界のトップクラスの西ドイツに、日本が機動力をどれだけ発揮できるか、などが面白い所ではないか、と思いました。

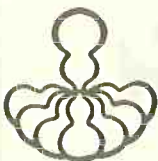
試合の展開は、一方的なゲームではなく、途中まではせり合っていました。そこで気がついたことは、せり合ったゲームの時、日本の選手は、点が入れば喜び、入れられれば悔やしがりますが、西ドイツの選手には見えていてさうゆうことは感じられませんでした。その事について、西ドイツの人は、もともとさうゆう顔つきなのか、あるいは相手につけるすきを与えないことや仲間同士が気持ちを引きしめるために、わざと無表情でプレイをする(いわゆるポーカーフェイス)ということを演じているのか、それとも、余裕のあまり点差など気にしていないのか、などいろいろ疑問に思いました。次に、日本の選手は、個人のミス

# 中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)



創業69年

はみんなでカバーしようという感じでしたが、西ドイツは、自分のミスを自分で消すといような感じがありました。その他にも、日本より個人のプレーが多かったような感じがしたのも自分の国のため

に、生活をかけてプレーしているという厳しい面があるからではないかと思いました。西ドイツのプレーヤーを見ていて思ったことは、ジャンプシュートの打点が非常に高いということで、それは、ただ単に背が高いというだけのことではなく、それに加えて並はずれたジャンプ力があるということですよって空中にいる間にキーパの動きをよく見ることが出来ます。特に、サイドシュートなどでは、そのことがよく表れていました。その他にも、フエイントの速さや強引さには、やはり世界一、二をあらそうチームだと思わせられました。しかし、日本の選手も小柄ながら、スピードや抜群のコントロールで、次々とシュートを決め、持ち味を生かしていました。特にミドルシュートでは、西ドイツの高いブロックをかわして、うまく間からうち、キーパーのとれないゴールの隅へものみごとに決まったものが何本ありました。後半の最後には日本がスカイプレーを試みましたが、失敗してしまいました。僕は、スカイプレーが出たことを期待したので残念でした。しかし、そのプレーをよんで

防いだ西ドイツもさすがだと思いました。

結局、日本も必死になって食いつきましたが、後半の最後で点差がひらいて負けてしまい、「世界の壁」というものの厚さを感じました。しかし、勝敗は別として日本のトップと世界のトップの試合を実際に見ることができ、とても良い経験になりました。

### 桜木中学・清水 愛

私は、桜木中学校に入学して、初めてハンドボールというスポーツを知りました。最初陸上をやるうと思っていた私には、全く興味がなかったけれど、友達にさそわれてハンドボール部に入部しました。

毎日、毎日がつらく、苦しい練習の連続でした。何度も、もうやめたい!と思いました。しかし、その練習の成果が、試合で得点となり、勝利へと結びつく喜びを知ったとき、私はハンドボールに夢中になってしまいました。

だから、先生に、「ジャパンカップを見に行こう」といわれたときから、5月30日「この日を楽しみにしていました。(外国のトップレベルのチームがたくさん来るんだ。いったいどんなプレーをするのかな。どんなチームが一番強いんだろう)な

どと、もうワクワクのしつぱなでした。

当日、チームメイトと一緒に会場に入ったとき、最初に目に入ったのは、外国選手が練習しているところでした。(わあ、大きななあ。強そう……。こんな大きな人たちに對して、日本チームはどういうプレーをするのかな。どうすれば勝てるんだろう)と不安と期待でいっぱいになりました。

しかし、試合が始まると、もう不安はいっぺんで吹き飛びました。力強さ、一人一人のプレーやテクニク、チームワーク、そしてみなぎる闘志、どれもソ連チームに負けていませんでした。

あの、背の高いソ連の選手の上からシュートを打ったり、ディフェンスの間をトップスピードでカットインしたり、一生懸命走って速攻を出したり……。選手全員から、「勝つぞ!!」という気持がひしひしと伝わってきました。

試合は、全日本チームが負けてしまったけれど、見終わった後、すこすがすがしく、さっぱりとした、とてもいい気分になりました。

私たちのチームも、他のチームに比べると、背が低い人ばかりです。そのため、他のチームの人たちを前にすると、やっぱり(こわいなあ。この人たちの上からシュートを打って、入るかなあ)など

と、逃げ腰になり、精神的に負けそうになってしまいます。

でも、この試合を見てからは、今までとはまったく逆の考え方になりました。相手のチームの人たちがいくら高くても、強そうでも、私たちには私たちの戦い方があるし、それにどんな相手でも、一生懸命プレーをして、自分から向かっていく闘志さえあれば、絶対に勝てると思えるようになりました。

私のポジションはサイドなので、観戦したすべての試合の中でも、サイドの選手を中心に見ていました。そのサイドのプレーだけでも、たくさんいいプレーがありました。私だったら、すぐにひっつかってしまいうようなフエイントプレーや、45度やセンターとうまくかわせてシュートを打たせたり、回っていきながらパスと見せかけて、カットインやディフェンスの上からジャンプシュートをしたり、速攻のときクロスしてうまく相手を引きつけたりなど、どれもすばらしいプレーばかりでした。

その他、ベナルティシュートのとき、一回転して打ったり、パスを回すふりをして、後ろ向きでポストへパスしたりして、私たちが楽しませてくれました。

ジャパンカップを見に行ったおかげで、色々な選手の人たちのプレーがすこく参考になって、とても勉強になりました。

実績と信頼の公式試合球

イールマボール



ALL OVER THE WORLD  
**IRUMA**  
ハンドボール



日本ハンドボール協会検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社

東京・埼玉・大阪・名古屋



# 各地の記録から...

## 東北

第40回青森県高校総体

(6月13~15日/野辺地町)

〈男子〉

青森商	35	13	柏木農
七戸	24	9	弘前南
三本木	31	14	鱈ヶ沢
青森	36	8	野辺地工
青森南	40	28	野辺地横濱
今別	30	15	十和田工
青森東	35	11	青森山田
野辺地	34	12	五所川原
青森商	27	5	七戸
青森	17	13	三本木
今別	35	20	青森南
野辺地	32	15	青森東
準決勝	32	15	青森
青森商	26	15	今別
野辺地	32	13	別
決勝	10	8	15
青森商18	8	7	野辺地
※青森商は2年ぶり10回目の優勝			
〈女子〉			
一回戦	59	0	七戸
青森西	7		

青森東 15 | 5  
三本木  
青森地 21 | 15  
青森中央  
青森商 33 | 4  
今別  
野辺地 23 | 19  
青森商  
青森西 40 | 8  
青森東  
野辺地 23 | 19  
青森商  
決勝

第10回東北クラブ選手権

(6月20、21日/青森・七戸町立体育館)

青森西20 (11 | 9 | 5 | 3) 8 野辺地  
※青森西は18年連続優勝。  
白亜ク 36 | 15  
ピーターパン  
白亜ク 34 | 16  
湯沢ク  
白亜ク 27 | 20  
山形ク  
七戸ユニオン (山形)  
花巻ク 36 | 18  
新庄ク  
花巻ク 27 | 22  
東北学院大OB (山形)  
野辺地ク (青森) (宮城)  
準決勝  
湯沢ク 21 | 20  
七戸ユニオン  
花巻ク 27 | 24  
野辺地ク  
決勝

## 関東

第5回千葉県クラブ春季リーグ戦

(5月24、31日/場所不明)

花巻ク 27 (15 | 12 | 8 | 7) 15 湯沢ク  
〈女子〉  
リーグ戦  
あすなろク 24 (11 | 13 | 3 | 8) 11 聖和ク  
野辺地ク 24 (13 | 11 | 6 | 7) 13 聖和ク  
野辺地ク 18 (9 | 9 | 8) 17 あすなろク  
〔順位〕①野辺地ク②あすなろク③聖和ク  
千葉南ク 35 | 16  
市原ク  
ステイラズ  
千葉南ク 30 | 17  
市原ク  
2部リーグ  
水クは秋季リーグより2部。  
佐原ク④流山中央ク⑤清水ク※清水クは秋季リーグより2部。  
流山中央ク 22 | 18  
清水ク  
佐原ク 27 | 18  
清水ク  
佐原ク 25 | 21  
流山中央ク  
市川FOG 33 | 21  
清水ク  
市川FOG 32 | 17  
流山中央ク  
市川FOG 27 | 18  
佐原ク  
小金ク 22 | 18  
市川FOG  
小金ク 41 | 24  
流山中央ク  
小金ク 21 | 13  
佐原ク  
小金ク 32 | 16  
清水ク  
1部リーグ

千葉県高校総体ブロック予選

千葉南ク 21 | 21  
あさひク  
道野辺ク  
市原ク  
道野辺ク 22 | 20  
市原ク  
あさひク 19 | 12  
道野辺ク  
あさひク 37 | 15  
ステイラズ  
道野辺ク 23 | 15  
ステイラズ  
市原ク 24 | 18  
市原ク  
市原ク 12 | 0  
ステイラズ  
〔順位〕①千葉南ク②あさひク③道野辺ク④市原ク⑤ステイラズ  
※千葉南クは秋季リーグより1部に昇格、ステイラズは3部に降格。  
3部リーグ  
浦安ク 15 | 14  
若松ク  
浦安ク 12 | 0  
ボルシエク  
若松ク 26 | 24  
市松ク  
若松ク 29 | 28  
市松ク  
市松ク 36 | 15  
浦安ク  
〔順位〕①浦安ク②若松ク③ボルシエク④市松ク※浦安クは秋季リーグより2部に昇格。  
(日程、場所不明)  
〈A組〉  
鶴舞商 23 | 13  
木更津 21 | 20  
鶴舞商 31 | 9  
木更津  
〈B組〉  
房総学園 13 | 12  
京葉 21 | 14  
房総学園 21 | 14  
京葉  
5位決定戦

くつろぎ曜日は、手づくりを

●ファンシーコースター ●化粧ケープ ●エプロン ●テレホンカバー ●ラケットカバー ●クッション

楽しみます。

ライフステージをおしゃれに彩る 小物たちを、ミシンでつくってみませんか?

the MISIN コンピューターミシンHSL-7700型

東京重機工業株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 ☎03(480)1111

鶴舞商	20	18	市原
▼3位決定戦			
木更津	45	14	京葉
▼決勝			
拓大紅陵	21	15	房総学園
▲第2ブロック			
▼リーグ戦			
八千代	32	8	秀明八千代
東京学館	29	10	秀明八千代
東京学館	41	10	四街道
八千代	47	3	四街道
八千代	27	16	佐原
佐原	41	6	秀明八千代
秀明八千代	28	22	四街道
八千代	34	15	東京学館
東京学館	24	14	佐原
佐原	40	8	四街道
(順位)①八千代②東京学館③佐原④秀明八千代⑤四街道			
▲第3ブロック			
○Aブロック			
若松	23	12	泉
若松	31	16	生浜
○Bブロック			
千葉南	14	13	千葉南
千葉南	22	9	大宮
士気	25	8	大宮
▼順位決定戦			
若松	16	7	士気
泉	27	16	大宮
千葉南	21	18	生浜
(順位)①若松②士気③千葉南④泉⑤生浜			
▲第4ブロック			
○Aブロック			

東葛	33	8	流山中
流山中	25	10	柏山
▲第6ブロック			
幕張北	14	13	渋谷幕張
東邦	34	4	船橋西
幕張北	8	8	渋谷幕張
東邦	46	6	渋谷幕張
船橋西	14	4	渋谷幕張
東邦	28	5	幕張北
○Bブロック			
船橋旭	19	1	法典
鎌ヶ谷	15	9	船橋東
船橋旭	27	12	鎌ヶ谷
船橋東	19	16	法典
船橋旭	33	7	船橋東
鎌ヶ谷	25	4	法典
▼順位決定戦			
東邦	18	8	船橋旭
鎌ヶ谷	10	5	船橋西
▼代表決定戦			
船橋東	18	12	幕張北
(順位)①東邦②船橋旭③鎌ヶ谷④船橋西⑤船橋東			
▲第5ブロック			
二松沼南	29	9	沼南
我孫子	26	22	沼南高柳
二松沼南	34	14	沼南高柳
我孫子	23	20	柏
二松沼南	35	15	沼南
二松沼南	33	17	沼南高柳
柏	35	9	我孫子
我孫子	17	17	沼南高柳
沼南高柳	19	16	沼南
沼南高柳	22	16	沼南
(順位)①二松沼南②我孫子③沼南高柳④沼南高柳⑤沼南			
▲第6ブロック			
東葛	40	9	市川
市川	40	7	市川
東京学館浦安	40	6	市川
東京学館浦安	25	14	市川
市川	43	0	市川
市川	49	6	市川
市川	44	7	市川
(順位)①市川②市立松戸③市立松戸④市立松戸⑤小金			
▲第8ブロック			
東葛	23	13	芝浦工
芝浦工	25	13	東葛
東葛	44	8	流山東
流山東	30	16	流山東
柏	27	11	東葛
柏	21	11	芝浦工
流山中	49	8	流山東
流山中	22	13	柏
芝浦工	17	17	柏
流山中	35	12	流山東
芝浦工	26	8	芝浦工
流山中	19	13	柏
芝浦工	30	14	東葛
流山中	16	12	東葛
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	11	10	市立松戸
国府台	15	13	市立松戸
国府台	19	11	市立松戸
国府台	15	11	市立松戸
国府台	15	11	市立松戸
国府台	11	10	市立松戸
国府台	19	12	市立松戸
国府台	22	15	市立松戸
国府台	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	19	12	市立松戸
松戸六実	22	15	市立松戸
松戸六実	6	6	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	12	市立松戸
松戸六実	16	12	市立松戸
松戸六実	15	8	市立松戸



全国高校埼玉選手選

(6月12、15、20、23日/伊奈学園総合高校ほか)

(男子)

予選トーナメント

○Aブロック

浦和南 16 | 13 川口東

三郷北 37 | 11 熊谷

草加 35 | 26 桶川

所沢北 27 | 26 大宮

戸田 27 | 8 大井

上尾南 25 | 16 所沢緑ヶ丘

浦和南 26 | 11 羽生一

三郷北 32 | 21 草加

戸田 21 | 18 所沢北

筑波大坂戸 20 | 19 上尾南

浦和南 22 | 12 三郷北

戸田 22 | 14 筑波大坂戸

浦和実 23 | 11 浦和南

川口青陵 27 | 10 戸田

代表決定戦

浦和実 26 | 15 川口青陵

○Bブロック

城北埼玉 28 | 13 宮代

狭山 24 | 18 越谷西

埼玉一 16 | 15 北本

伊奈 30 | 16 坂戸

西武台 18 | 16 朝霞

三郷工 21 | 10 秩父

▽2回戦

城北埼玉 23 | 16 朝霞西

埼玉一 17 | 16 狭山

西武台 15 | 14 伊奈

埼玉栄 35 | 5 三郷工

▽3回戦

城北埼玉 22 | 19 埼玉一

川口工 45 | 12 城北埼玉

川口北 19 | 13 埼玉栄

代表決定戦

川口工 22 | 19 川口北

○Cブロック

上尾東 30 | 8 和光

小松原 14 | 13 草加東

春日部 45 | 17 久喜工

岩槻 53 | 4 昌平

春日部東 21 | 6 川越南

代表決定戦

春日部東 33 | 8 杉戸農

上尾東 25 | 14 志木

▽2回戦

春日部 23 | 18 小松原

春日部東 34 | 20 岩槻

農大三 33 | 16 秩父農工

▽3回戦

上尾東 24 | 8 春日部

農大三 12 | 9 春日部東

▽4回戦

大宮南 26 | 14 上尾東

城西川越 33 | 13 農大三

代表決定戦

大宮南 23 | 18 城西川越

○Dブロック

大宮北 21 | 15 川口

▽1回戦

浦和市立 31 | 17 富士見

春日部共栄 34 | 15 浦和工

庄和 32 | 17 越谷南

春日部工 36 | 14 西武文理

八潮南 28 | 14 鴻巣

▽2回戦

大宮北 38 | 20 科学技術

浦和市立 32 | 12 春日部共栄

春日部工 22 | 21 庄和

八潮南 19 | 13 上尾沼南

▽3回戦

浦和市立 16 | 12 大宮北

春日部工 35 | 12 八潮南

▽4回戦

浦和学院 40 | 10 浦和市立

浦和西 29 | 18 春日部工

代表決定戦

浦和学院 31 | 17 浦和西

▽決勝リーグ

川口工 15 (8 | 7 | 8 | 7) 15 大宮南

川口工 21 (11 | 10 | 11 | 7) 18 浦和学院

川口工 20 (8 | 12 | 10 | 8) 18 浦和実

大宮南 19 (10 | 9 | 8 | 9) 17 浦和学院

大宮南 16 (8 | 8 | 6 | 10) 16 浦和実

浦和学院 23 (11 | 12 | 11 | 9) 15 浦和実

学院④浦和実

※川口工は4年ぶり7回目の優勝。

(総評) 決勝リーグは、浦和実、浦和学院、大宮南、川口工と関東

二次予選ベスト4の順当な顔ぶれ。波乱が起こったのはこの決勝リーグである。

初日、浦和実が川口工に18-20と敗れ、浦和学院も大宮南に17-19と敗戦。前大会1位、2位に土がつく大荒れの幕開け。翌日、浦和実は大宮南と16-16の引き分け、残りの対戦相手の関係で夢を絶たれる。浦和学院も川口工のテクニクに屈し2敗。代表決定は最終戦の川口工-大宮南戦に持ち越された。

2勝の川口工は勝ちか引き分けで優勝、1勝1分の大宮南は勝てば初優勝。前半は7-7と互角。後半、大宮南は手渡しパスの応用など絶妙な技を駆使して20分には15-12とリード。しかし、川口工は萩田の3連取で終了間際に同点に追いつき、劇的な幕切れとなった。

川口工は4年ぶりの優勝で、山口新監督の就任に花を添えた。

予選リーグ

○aブロック

浦和商 15 | 12 志木

▽1回戦

八潮 33 | 18 浦和商

小松原女 25 | 4 筑波大坂戸

深谷一 18 | 10 大宮開成

▽3回戦

八潮 23 | 7 庄和

浦和



株式会社デサント/デサントトレーディング株式会社

小松原女	25	6	深谷一
▽4回戦			
川口青陵	27	10	八潮
川口北	17	13	小松原女
▽代表決定戦			
川口青陵	28	4	川口北
○bブロック			
▽1回戦			
大宮北	31	10	秩父
浦和学院	17	6	八潮南
▽2回戦			
春日部東	13	10	大宮北
草加	11	9	春日部女
春日部共栄	21	7	本庄女
浦和学院	21	10	朝霞
▽3回戦			
草加	20	4	春日部東
浦和学院	17	4	春日部共栄
▽4回戦			
上尾東	31	3	草加
羽生一	22	7	浦和学院
▽代表決定戦			
羽生一	16	14	上尾東
○cブロック			
▽1回戦			
浦和市立	14	4	越谷南
伊奈	24	6	秋草
▽2回戦			
浦和市立	23	5	農大三
草加東	24	10	狭山
伊奈	31	3	大宮南
浦和西	16	13	北本
▽3回戦			
浦和市立	12	10	草加東
伊奈	25	10	浦和西
▽4回戦			

三郷北	25	10	浦和市立
熊谷女	21	8	伊奈
▽代表決定戦			
三郷北	21	11	熊谷女
○dブロック			
▽1回戦			
行田女	12	8	幸手商
▽2回戦			
戸田	8	6	行田女
和光	8	5	草加南
浦和南	29	3	上尾南
川口女	30	3	大宮武蔵野
▽3回戦			
和光	13	7	戸田
川口女	12	8	浦和南
▽4回戦			
浦和実	32	3	和光
川口女	18	8	川口東
▽代表決定戦			
浦和実	28	12	川口女
▽決勝リーグ			
川口青陵20	9	11	16浦和実
川口青陵23	14	9	11三郷北
川口青陵27	13	14	10羽生一
浦和実32	13	19	12三郷北
浦和実32	15	17	28羽生一
三郷北16	9	7	13羽生一
9	7	6	7

※川口青陵は2年連続2回目の優勝

勝。  
 (総評) 決勝リーグは、川口青陵、浦和実、三郷北、羽生一の4チーム。関東二次予選ベスト4の上尾東と羽生一が入れ替わったほかは順当な顔ぶれ。  
 初日、川口青陵は羽生一を27-10、三郷北を23-11で破り2勝。浦和実も三郷北を32-12、羽生一を32-28と破って2勝。2日目に2勝同士で対戦した。  
 昨年の1位は川口青陵、一昨年は浦和実。今年はどちらかが勝っても2度目のインターハイ。  
 前半は浦和実のペース。川口青陵のミス、パスカットなどから速攻で走りまくり、12-11とリード。しかし、川口青陵は後半落ち着いて地力を発揮、逆転した後はリードを広げ、20-16で勝利、2度目の優勝を勝ち得た。  
 浦和実の最後まで粘ったファイナルも見事だった。

# 東海

## 全国高校岐阜県予選

(5月24、30、31日) 岐阜南高校

ほか)  
 (男子)  
 ▼予選トーナメント  
 ○Aブロック  
 ▼1回戦  
 岐阜東 24-21 大垣農  
 ▼2回戦

岐阜卓商	22	15	岐阜卓東
大垣南	30	20	岐阜工
▽決勝			
岐阜卓商	27	13	大垣南
○Bブロック			
▽1回戦			
市岐卓商	30	14	羽島北
▽2回戦			
市岐卓商	27	16	加納
大垣工	42	29	高山工
▽決勝			
市岐卓商	35	16	大垣工
○Cブロック			
▽1回戦			
中津	32	15	可児
▽2回戦			
岐阜西	22	9	中津
岐阜山	25	17	郡上
▽決勝			
岐阜西	20	13	岐阜山
▽決勝リーグ			
岐阜卓商15	9	6	12市岐卓商
岐阜卓商20	10	10	11岐阜西
市岐卓商14	10	4	13岐阜西
10	4	5	8

「うしろな」なしゃな...  
 「うしろな」なしゃな...  
 「うしろな」なしゃな...

# つれないね。

brother

## 新発売 Raxina

自動糸通し・らくらく

●ZZ3-B777 現金価格174,000円  
 ●レッド、ホワイト、ブラックの3色

ブラザー工業株式会社  
 名古屋市中区栄3-35 4F  
 TEL: (052)824-8511(代表)



県岐阜商 16 | 11 養老女  
 ○Bブロック

高 山 16 | 12 斐太  
 富田女 15 | 10 瑞浪

高 山 16 | 15 富田女  
 △決勝

○Cブロック  
 △1回戦

本 巢 24 | 3 岐阜北  
 羽島北 21 | 9 大垣農

本 巢 22 | 8 羽島北  
 △決勝リーグ

県岐阜商 12 (5 | 7 | 4 | 4) 8本 巢  
 高 山 15 (5 | 10 | 6 | 7) 13 県岐阜商

本 巢 13 (7 | 6 | 3 | 8) 11高 山

〔順位〕①県岐阜商②高山③本巢

# 北信越

新潟県高校春季大会

(5月2、3日/新潟江南高校)

〔男子〕  
 ▼予選リーグA組

柏 崎 36 | 10 卷  
 柏 崎 33 | 7 新潟明訓  
 柏 崎 23 | 12 新潟江南

卷  
 新潟江南 27 | 12 新潟明訓  
 新潟江南 31 | 18 卷  
 新潟江南 28 | 7 新潟明訓

新潟江南 28 | 7 新潟明訓  
 ▼予選リーグB組

長岡大手 41 | 10 中条工  
 長岡大手 20 | 7 中条工

長岡大手 13 | 12 柏崎工  
 中 越 21 | 19 中条工

中 越 16 | 14 柏崎工  
 柏崎工 32 | 15 中条工

△決勝  
 柏崎工 32 | 15 中条工

柏 崎 26 (5 | 3 | 10 | 8 | 0 | 3 | 8 | 10) 21 長岡大手

〔順位〕①柏崎②長岡大手③中越  
 新潟江南 (女子)

△決勝リーグ  
 新潟江南 32 1022 | 3 | 1 4 長岡大手

新潟江南 40 1723 | 1 | 3 4 長岡中央

新潟江南 29 1316 | 2 | 1 3 卷

長岡大手 17 9 | 8 | 8 | 4 12 卷

長岡大手 27 1413 | 12 | 5 17 長岡中央

〔順位〕①新潟江南②長岡大手③  
 卷④長岡中央

## 第40回新潟県高校総体

(6月6、7日/中越高校、北部  
 体育館)

柏 崎 28 | 8 中 越  
 ▼予選リーグA組

中 越 30 | 16 新潟明訓  
 柏 崎 31 | 6 新潟明訓

△同B組  
 長岡大手 36 | 5 中条工

柏崎工 25 | 6 中条工  
 長岡大手 22 | 8 柏崎工

△同C組  
 新潟江南 45 | 11 卷  
 新潟江南 33 | 16 能生水

卷  
 新潟江南 33 | 10 能生水

△4位決定リーグ  
 柏崎工 23 | 17 卷  
 中 越 19 | 19 柏崎工

中 越 29 | 19 卷  
 △決勝リーグ

柏 崎 23 (11 | 12 | 7 | 7) 14 新潟江南  
 柏 崎 14 (4 | 10 | 11 | 2) 13 長岡大手

長岡大手 18 (9 | 9 | 6 | 5) 11 新潟江南  
 〔順位〕①柏崎②長岡大手③新潟  
 江南④中越

〔女子〕  
 △決勝リーグ

新潟江南 33 (13 | 20 | 3 | 2) 5 卷

新潟江南 26 (17 | 9 | 8 | 8) 16 長岡中央

卷  
 新潟江南 49 (25 | 24 | 3 | 2) 5 長岡大手

卷  
 長岡大手 23 (12 | 11 | 7 | 2) 9 長岡中央

新潟江南 47 (22 | 25 | 1 | 1) 3 長岡中央  
 〔順位〕①新潟江南②卷③長岡大  
 手④長岡中央

## 第23回北信越高校選手権

(6月20、21日/新潟・柏崎高校  
 柏崎工業高校)

△1回戦  
 屋 代 37 (16 | 21 | 7 | 6) 13 中 越

小松明峰 18 (6 | 12 | 8 | 9) 17 金 津

小 (石川) 20 (9 | 11 | 4 | 12) 16 長岡大手

小 (長野) 20 (9 | 11 | 4 | 12) 16 長岡大手

水 見 30 (16 | 14 | 8 | 7) 15 新潟江南

△2回戦  
 高岡向陵 25 (13 | 12 | 8 | 8) 16 屋 代

(富山) 25 (9 | 9 | 11 | 4) 15 柏 崎

小松明峰 18 (9 | 9 | 11 | 4) 15 柏 崎

北 (福井) 25 (14 | 11 | 1 | 3) 4 小 諸

北 (石川) 21 (11 | 10 | 11 | 9) 20 水 見

準決勝  
 高岡向陵 22 (12 | 10 | 8 | 6) 14 小松明峰

北 陸 23 (11 | 12 | 10 | 9) 19 小 松 工

△決勝  
 高岡向陵 29 (17 | 12 | 7 | 6) 13 北 陸

make-up tomorrow

# メイク・アップ。トウモロウ。

財産の運用、ローンのご利用、不動産や年金、相続・贈与の設計など  
 お客さまとともに明日を創造するBANK、〈ダイワ〉をご利用ください。



あなたと明日を

**大和銀行**





# 中国

短大付	31	1	榎井商
白藤	17	9	山
添上	32	2	上郡
添上	28	8	一
短大付	19	5	片桐
富雄	25	3	十津川
白藤	15	10	生駒
添上	11	7	短大付
白藤	18	8	富雄
決勝	9	白藤	
添上	13	5	5
上	8	4	4

※添上は8年連続16回目の優勝。

第22回鳥取県高校総体

(6月7~9日/米子南商高、境港市第二市民体育館)

〈男子〉

準決勝	米子北	15	5	米子西
境	倉吉工	28	3	倉吉東
準決勝	境	29	8	境港工
決勝	米子東	39	9	米子北
境	境	26	8	倉吉工
決勝	境	19	12	14
境	7	12	10	4
境	14	米子東		

〔戦評〕境はDFで全員がよく動き、早目、早目に攻撃をつぶす。それに対して米子東は、打たせて速攻を狙うパターン。前半、境・

## ユーゴメドベスチャク 来日親善試合

ユーゴの男子クラブチーム、メドベスチャクを招いて、7月17日から24日まで、日本各地5会場で親善試合を行った。アジア選手権への出発を控えた全日本チームは3試合を行って2勝1敗、上々の仕上がりで本番に向かった。

メドベスチャクは、他に湧水製菓、大崎電気と対戦、結局通算成績2勝3敗で帰国した。

▽7月17日(山口県徳山市)

全日本 26 (1214 | 116) 17 メドベスチャク

▽7月18日(広島)

メドベス 27 (1413 | 1015) 25 湧水製菓チャク

▽7月21日(愛知県名古屋市)

全日本 20 (1010 | 810) 18 メドベスチャク

▽7月23日(東京)

メドベス 22 (1210 | 118) 19 全日本チャク

▽7月24日(埼玉県草加市)

大崎電気 32 (1715 | 1412) 26 メドベスチャク

# 九州

## 鹿児島県高校総体

〈男子〉

加世田 37 | 8 出水工

▽1回戦

鹿児島純心 50 | 11 志布志

板倉のロングシュートがよく決まり、米子東はマンツーマンDFをかけるが、今度は高野にロングシュートを決められ、DFのリズムを崩し12-4と大きくリードされる。後半に入り、板倉のロングをよく止め速攻で巻き返すが、前半のハンデが大きく、結局19-14で境が勝利を取めた。

〈女子〉

準決勝	米子南	15	4	米子東
境	倉吉産	25	5	倉吉西
準決勝	米子北	12	6	米子西
決勝	米子北	35	9	米子南
境	米子北	16	5	倉吉産
決勝リーグ	鹿兒島工 21	1110	8 5	13 鹿兒島南
大島 33	1716	1310	23 鹿兒島中央	
鹿兒島工 22	1210	6 2	8 鹿兒島中央	
大島 30	1614	11 9	20 鹿兒島南	
鹿兒島南 26	1610	13 9	22 鹿兒島中央	
鹿兒島工 28	1216	10 8	18 大島	

〔順位〕①鹿児島純心②大島③鹿児島南④鹿児島中央※鹿児島工は2年ぶり15回目の優勝。

〈女子〉

決勝リーグ	鹿児島純心 18	117	2 7	9 鹿兒島南
国分実 21	138	6 8	14 牧園	
牧園 15	6 9	6 4	10 鹿児島純心	
国分実 20	8 12	4 3	7 鹿兒島南	
牧園 22	13 9	4 6	10 鹿兒島南	
鹿児島純心 18	8 10	3 5	8 国分実	



asics 100%

アシックスは  
オリンピックキャンペーンの  
オフィシャルスポンサーです。

# 百個のグリップ力。アウトドア専用。

マルチコンソールが、グラウンドを確実にグリップする。初のアウトドアハンドボールシューズ、スカイハンド® SL。

アウターソールには、片足に100個以上のポイントを独特の形状で配置。アウトドアのグラウンドコンディションに確実に応えるハンドボールシューズの登場です。側面には傾斜をつけ、倒れ込みシュートを打ちやすく。かかと部を拡げて着地衝撃を吸収しやすい形状に。大空での空中戦を、十二分に意識した、初めてのハンドボールシューズです。

品番 THH501 品名 スカイハンド® SL  
メーカー希望小売価格 ¥9,200  
カラー / ホワイト×レッド  
ホワイト×ネイビーブルー  
サイズ / 22.5 - 28.0cm

**株式会社アシックス**

●お問い合わせは株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 ☎(078) 303-2233(専用) (078) 303-3333(大代)  
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎(03) 624-1814(専用) (03) 624-2221(大代) ■本文中®は商標アシックスの登録商標です。



# 視界、360°

経済情勢の視界、良好ですか？

時々刻々と移り変わる情報をいかにすばやくキャッチして

いかに的確な判断を下していくか、これが資産運用の条件です。

東洋証券は、あなたの資産運用の水先案内人。

確かな情報網とキメ細かいサービスで、明日への視界をひろげます。



## 東洋証券

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話：03(274)0211 ■資本金：59億円強 ■社員数：1,350人  
■店舗網：全国40店舗 海外：ロンドン・ニューヨーク

### 中期国債ファンド

〈公社債投資信託・追加型〉〈設定・運用は日興投信〉

\*好利回りで、出し入れ自由\*

- 1カ月複利で好利回り。■優遇適格。
  - 1カ月据え置きは、手数料なしで出し入れ自由。
- 〈お申し込みは10万円以上1万円単位〉

御声援ありがとうございました。

東洋証券 JAPAN TOYO HANTO HALL CUP'87